

2024(令和6)年7月20日(土)11:00~12:15 Zoom研修会

# 「介護福祉士養成大学における学びの価値」

—業務中心メイドサーバント症候群から、利用者中心パーソンセンター介護への転換—

コーディネーター 渡辺裕美(介護福祉士  
養成大学連絡協議会長 東洋大学)

第1部11:05-11:35 行政の立場から

【厚生労働省】 社会・援護局 福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長 吉田昌司氏

「介護福祉士養成大学への期待」(講演10分+質疑5分)

【文部科学省】 高等教育局 医学教育課 課長補佐 竹本浩伸氏

「介護福祉士養成大学への期待」(講演10分+質疑5分)

第2部11:35-12:15 介護福祉士養成大学連絡協議会調査研究委員会

量的研究報告「四年制大学で介護福祉士国家資格を取得した職員の実態調査:介護実習における学びの成果および就業実態」 広島文教大学 人間科学部人間福祉学科 棚田裕二氏 (報告15分)

質的研究報告「介護福祉士養成大学卒の介護福祉養成大学教員へのキャリア形成支援の現状と課題」

白梅学園大学 子ども学部家族・地域支援学科 森山千賀子氏(報告15分)

量的研究と質的研究への質疑応答 (質疑10分)

2つの介護があります。

メイドサーバント

パーソンセンター

どちらの介護が選ばれますか？

## A 業務に注目

食事を食べさせる



## B: 本人に注目

どうやれば本人が自分で食べることができるかを考え、提案し セルフケアを推進する Try & Try

握りやすいスプーン・はし、食器、滑り止めシート

食べやすいようにテーブル高を調整、食べやすい姿勢



# 「抱えない移乗介護」

A

立てない人を介護職がよいしょと抱えて移乗する



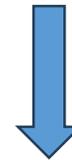
転倒・ケガ・腰痛発生危険

## B 滑らせるボードで座位移乗

スライディングボード  
アームの外れる車いす  
高さ調整できるベッド



滑って らくらく移乗



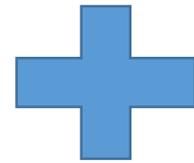
利用者も無理なく、  
介護職も負担なく  
移乗

# 業務中心メイドサーバントケア と 利用者中心パーソンセンタードケアの対比

| <p><u>業務中心</u><br/><u>メイドサーバント症候群ケア</u><br/><u>Maidservant syndrome</u></p> | <p><u>利用者中心</u><br/><u>パーソンセンタードケア</u><br/><u>Person-centered care</u></p>            |
|---|---|
| <p>業務中心.</p>  | <p>利用者中心。利用者の要望を知ろうとする。</p>   |
| <p>介護職員は手早く、その現場で決まった方法で介護を行う。</p>  | <p>介護職は選択枝を示し、利用者が選択決定する<br/>利用者がコントロールできる</p>  |
| <p>介護職は、常に動きまわって何かをしていることが私の仕事だと信じている。</p>                                  | <p>介護職は動きまわるだけではない。声に耳を傾け、利用者を見守り、利用者が自分でできることをできるように場づくりをすることが大切な仕事だと知っている。</p>      |
| <p>利用者は<b>受け身</b>になる。<br/>活動参加が失われる</p> <p>業務をこなす<br/>介護</p>                | <p>利用者は<b>アクティブ</b>になる。できること、セルフケアが増える。自立支援が促進される。</p> <p>思考判断して<br/>組み立てる介<br/>護</p> |

対人援助は、「人」対「人」  
めざすところは  
「利用者の満足度」と「働く人のやりがい」

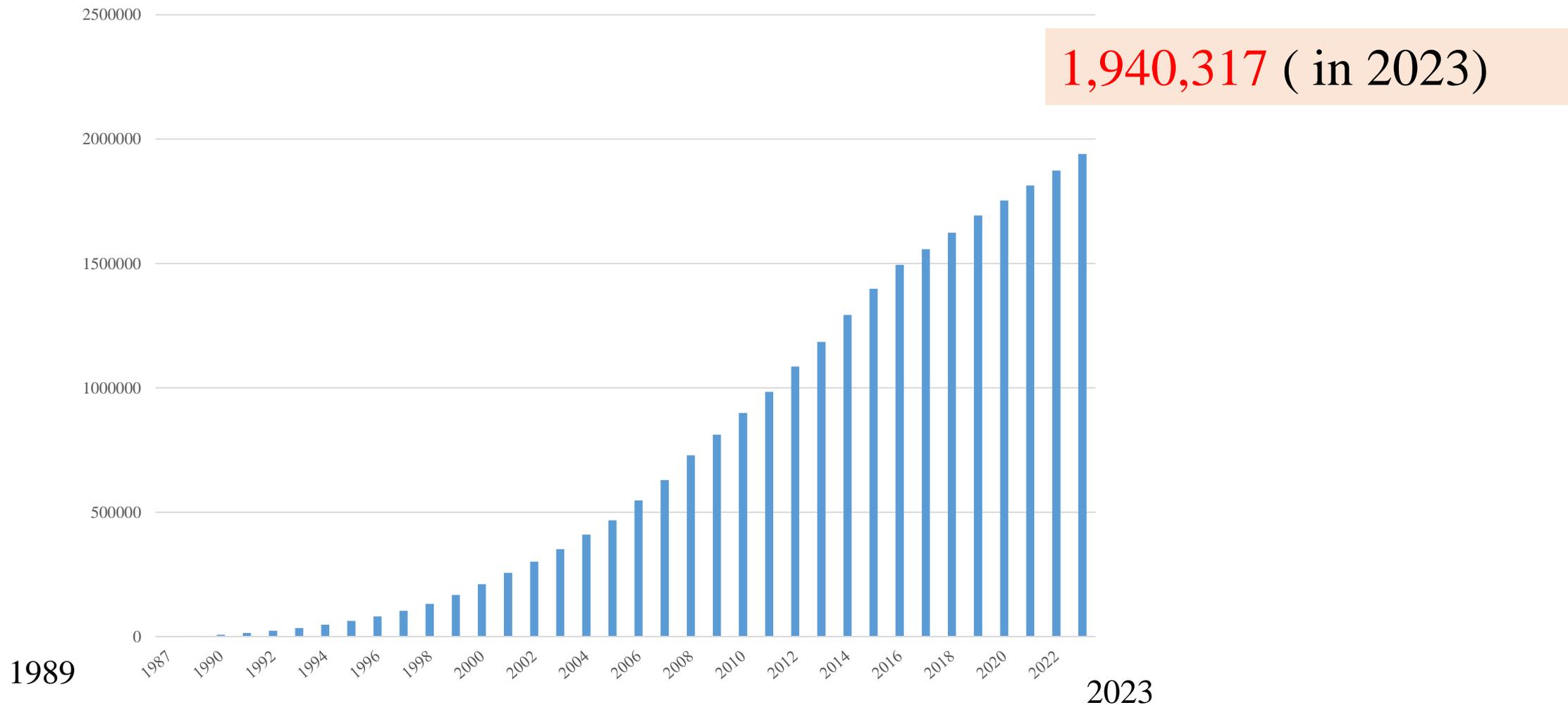
マンパワー人数「量」を増やす



「質」を上げる

「私はこの業界で生きていく、ここで働き続けたい」  
やる気を維持・高める

# 介護福祉士登録者数



## 出典

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/seikatsuhogo/shakai-kaigo-fukushi1/shakai-kaigo-fukushi6.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/shakai-kaigo-fukushi1/shakai-kaigo-fukushi6.html)

介護福祉士 国家資格を取得するための4ルート

外国人介護人材受け入れ

1 介護福祉士養成施設ルート

- 4年制大学
- 短期大学
- 専門学校

2 福祉系高校ルート

3 実務経験ルート

外国人留学生として来日し、介護福祉士養成施設に入学、卒業して介護福祉士国家資格を取得

4 EPA 介護福祉士候補者ルート

在留資格特定技能等により実務経験経て介護福祉士国家資格を取得

3年以上の介護現場での実務経験

実務者研修

介護福祉士国家試験の受験資格を取得し、介護福祉士国家試験を受験し、合格する



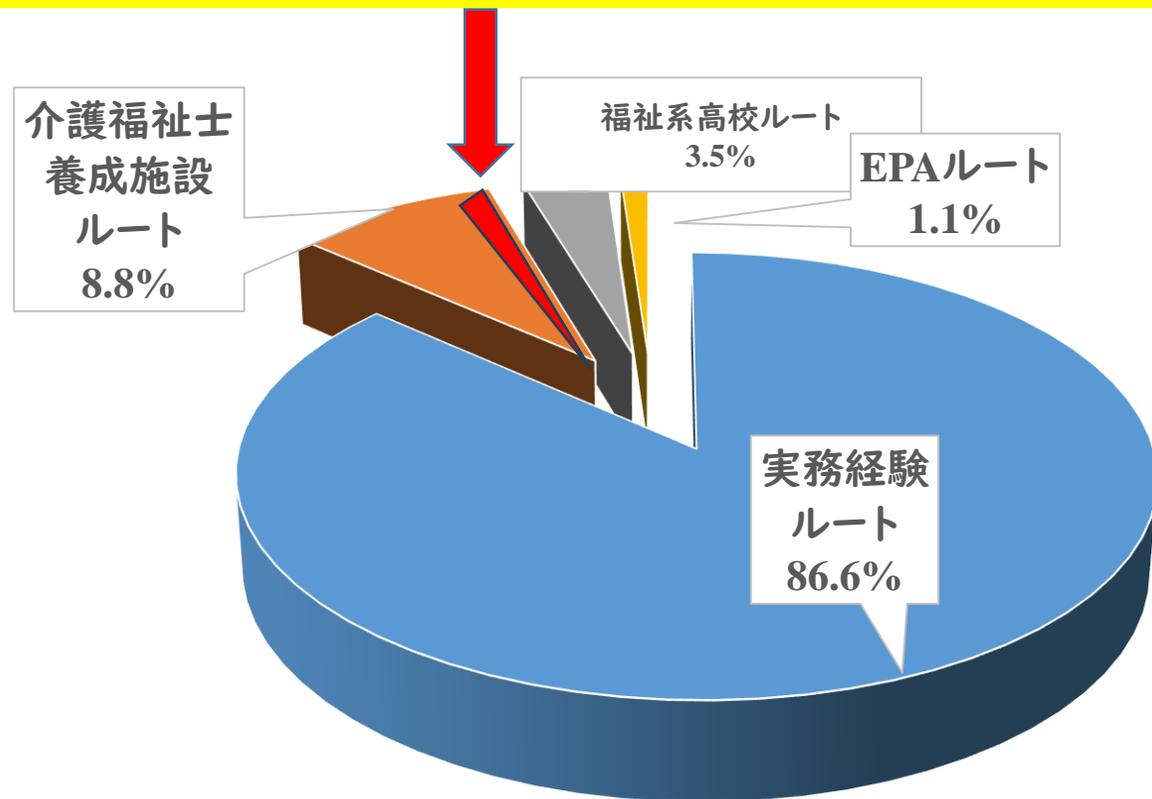
介護福祉士

在留資格「介護」

# 66,711人

## 第35回介護福祉士国家試験で介護福祉士資格を取得した人

4年制介護福祉士養成大学卒業 684人 1.0%



|                         |        |        |
|-------------------------|--------|--------|
| 合計                      | 66,711 | 100.0% |
| 実務経験ルート                 | 57,747 | 86.6%  |
| 介護福祉士養成施設ルート            | 5,888  | 8.8%   |
| 4年制介護福祉士養成大学ルート         | 684    | 1.0%   |
| 2年制介護福祉士養成の短期大学/専門学校ルート | 5,204  | 7.8%   |
| 福祉系高校ルート                | 2,322  | 3.5%   |
| EPAルート                  | 754    | 1.1%   |

※実務経験ルートの受験者合格者は未公表のため、全数から他の既発表数を引いて筆者計算

※EPAの受験者は未発表のため、既発表の合格数と合格率から筆者計算

引用出典：厚生労働省第35回介護福祉士国家試験養成校別合格率より筆者算出35回介護福祉士国家試験養成校別合格率より筆者作成

<https://www.mhlw.go.jp/content/12004000/001073950.pdf>

# 介護福祉士養成大学の介護福祉士国家試験合格率はとても高い!

| 介護福祉士<br>国家試験                   | その年の国試<br>を受験した<br>四年制介護<br>福祉士養成<br>大学の数 | 新卒の<br>受験者 | 新卒の<br>合格者 | 合格率   |  |
|---------------------------------|---|------------|------------|-------|--|
| 第34回<br>介護福祉士国家<br>試験 2022年1月実施 | 58大学                                      | 596        | 572        | 96.4% | 第34回介護福祉士国家試験<br>全国合格率72.3%<br>(受験者83,082人/合格者<br>60,099人) |
| 第35回<br>介護福祉士国家<br>試験 2023年1月実施 | 56大学                                      | 663        | 659        | 99.4% | 第35回介護福祉士国家試験<br>全国合格率84.3%<br>(受験者79,151人/合格者<br>66,711人) |
| 第36回<br>介護福祉士国家<br>試験 2024年1月実施 | 53大学                                      | 607        | 596        | 98.2% | 第36回介護福祉士国家試験<br>全国合格率82.8%<br>(受験者74,595人/合格者<br>61,747人) |

引用出典:厚生労働省 第34回介護福祉士国家試験養成校別合格率 第35回介護福祉士国家試験養成校別合格率 第36回介護福祉士国家試験養成校別合格率 より筆者作成

<https://www.mhlw.go.jp/content/12004000/000917102.pdf> <https://www.mhlw.go.jp/content/12004000/001073950.pdf> <https://www.mhlw.go.jp/content/12004000/001230247.pdf>

# 4年制大学で介護福祉士カリキュラムを学ぶ強み

★ 介護福祉の学びと社会福祉の学びを同時に学ぶことができる。

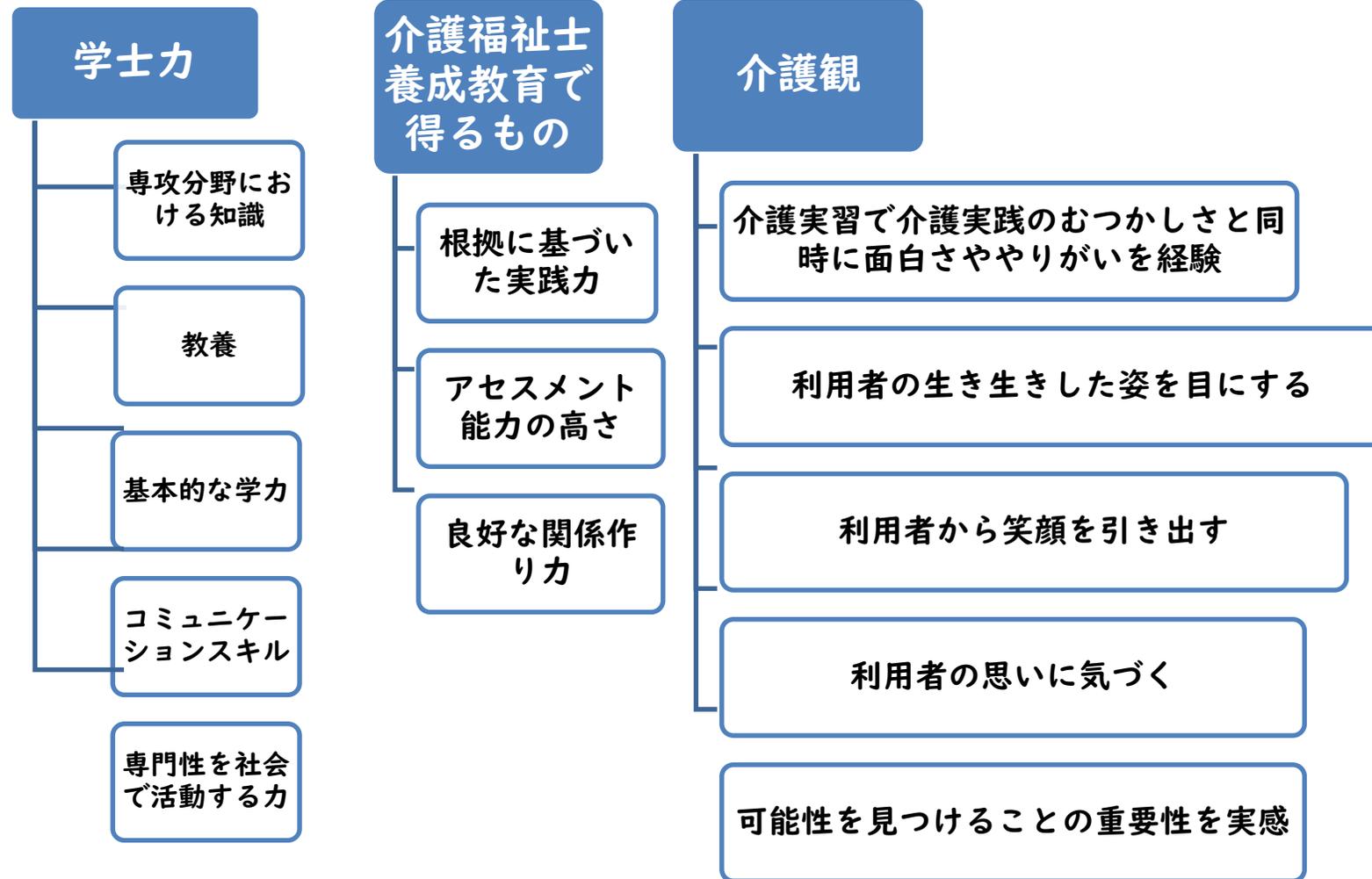
4年間の専門職養成教育において、“介護観”や“介護福祉士は何をする人か”を育むことができます。

「学士」の学位

介護福祉士  
国家資格

社会福祉士  
国家資格

# 介護福祉士養成大学で育む力と介護観



引用出典：間瀬（2018）吉田（2015）吉田（2018）水谷（2020）の文献内容から筆者作成

**「介護の質」を担保する鍵は「教育」「学び」にあります。**

**業務中心メイドサーバントから利用者中心パーソンセンターへ転換するためには、**

**「介護観」を抱き「思考判断力」を持ったリーダー人材が必要です。**

**新たな介護を牽引していく次世代の介護を創っていく人材が求められています。**

四年制介護福祉士養成大学で学んで介護福祉士になった人が、日本のこれからの介護業界を牽引して活躍できるように、循環の基盤をつくる必要があります。

介護教員になって次世代の介護教育を担う  
介護現場を変える人材として社会に認知してもらえる 等、  
介護福祉士養成大学の強みをアピールする何らかの道筋・制度化を検討していただきたいと切望しています。

・対比：看護大学において教育に関する科目を履修して卒業したものの又は大学院において教育に関する科目を履修して卒業したものは、看護教員講習会不要です。実務3年で教員になれます。

<看護師養成所の運営に関する指導ガイドラインについて（平成27年 医政発0331第21号 各都道府県知事あて厚生労働省医政局長通知）>